

南股地区振興会だより169号

～ご近所の力「自助、近所（助）、公助」～

■編集発行 南股地区振興会 ■Eメール minamimatatt@yahoo.co.jp 令和5年1月12日(木)

■連絡先〒029-4483奥州市衣川沼野38-9南股地区センター内☎0197-52-3644FAX0197-34-1310



新年のご挨拶

南股地区振興会長 藤原金悦



新年おめでとうございます。

元旦は、ほろ酔い加減でお神酒をいただき、じゅうね餅を食べお祝いします。

私も今年で七〇歳になります。骨がギシギシ鳴りますが若い時に想像した七〇歳よりは、身体も頭も若い気がします。これはピンピンシャンシャン健康体操と親にもらった自分の身体のおかげ、感謝です。

元朝参りの途中、橋から下を眺めたら雪の中に一筆書きでイノシシやタヌキが足跡を残し、近くにはケンケンパーと今年の干支のウサギの足跡もありました。

子供の頃は、家のペットや小学校の学習でウサギを飼っていたことを懐かしく思い出します。

さて、昨年も、コロナ感染症の収束の目途が絶たず、敬老会を急遽中止するなどドタバタの一年でした。今年も、手洗い、アルコール消毒、マスク着用など基本的な感染対策を徹底しイベントを通常開催したいものです。

ウサギの上り坂のことわざに因んで、歌手ちあきなおみ風に四つの事を私自身の今年の目標にしてみました。

一つ、やさしく感謝の気持ち言葉をありがとうございます。ご苦勞様と感謝、褒める言葉を意識して言う

二つ、ウサギの耳、教えて

防災無線が廃止となりましたから、スマホに「ぼちつと奥州」アプリを入れて情報の収集、わからないときは地区センターに行つて教えてもらいます。

三つ、不向き、やる気、前向き

歳だからダメだではなく、人生何があるかわかりませんがやる気があれば元気になれる。ウサギの足跡のように一歩、二歩と前進し、最後は両足に力を込めて跳んでやんた事は忘れる。

四つ、寂しくしないで、継続は力なり

黒滝温泉の四月からの休館は管理者が無ければそのまま廃止に繋がります。南股地域が寂しくならないよう、地域住民が率先して活用するには、どうしたら良いか皆さんの知恵を拝借します。

最後に、今年一年、皆様のご健勝と難題（ぎやねこと）に負けないようさきを見据えて進み良い年になりますよう御祈念し新年の挨拶とします。

ご報告 『南股地域ビジョン』作りが始まりました

『南股地区における集落の合意形成支援事業(岩手県の4年度事業)』

—中山間組織と住民組織(振興会や行政区)が協力した地域づくり—

第1回懇談会(講演と質疑)の報告

本事業は、11月に岩手県の令和4年度事業として南股地区で行うことになりました。

第1回の懇談会は、12月20日夜、南股地区センターで行われました。

懇談会では、県が委託したアドバイザー [の内閣府地域活性化伝道師 志村尚一氏](#)、先進事例の花巻市高松第三行政区の熊谷哲周氏の講演と質疑が行われました。

出席したのは、住民からは各中山間組織代表者、役員、各行政区長、PTAの方々、他に県振興局、農業改良普及センター、社会福祉協議会、奥州市小さな拠点づくり担当者ら計27名でした。

第2回の懇談会は、臨時で、全戸配布でご案内したように、1月15日(日)9時30分 南股地区センター体育館で行います。多くの住民にご出席いただきたいので、よろしくお願いいたします。

今、南股では高齢化、人口減少、子供減少が深刻です。これは全国の中山間地域で起きているので、農水省では対策として、「農業者だけでは地域課題を解決できない！」として、「中山間組織」と「住民組織」「福祉組織」「PTA組織」など様々な地域組織が連携した、新しい取り組みを始めました。

それが『農村RMO(農村地域・運営・組織)』です。初めて聞く言葉です。

この新しい取り組みを行うためには、まず本音で地域課題を明らかにし、地域が合意形成して、「地域ビジョン」を作成する必要があります。これを県が支援するモデル事業(県内の数地区で行われる)が本事業で、南股が手を挙げて始まりました。

全国を回り、中山間地域の課題と制度を熟知している志村尚一氏(内閣府地域活性化伝道師)と、熊谷哲周氏(先行事例の花巻市高松第三行政区の当事者)をアドバイザーに、『南股地域ビジョン』を作成する取り組みになります。

なお、アドバイザーの二人は、本事業のために、すでに何回も南股を訪れています。

▼今後の予定

■第2回 懇談会 「南股地域ビジョン」たたき台の検討

日時 令和5年1月15日(日) 午前9時30分～11時30分

場所 南股地区センター 体育館

内容 [『南股地域ビジョン』](#)のたたき台の検討

・アドバイザーより、たたき台の説明と意見交換

■第3回 懇談会 2月上旬 『南股地域ビジョン』修正案の検討

■第4回 懇談会 2月末 『南股地域ビジョン』の仕上げ

(なお、意見の出方次第で、予定が変わる場合があります。)

南股の未来のために、多くの方にかかわっていただきたいと思います。